

かなりやぐみだより(春)

チャリティー第一保育園
令和7年6月発行



かなりや組1期(4・5月)の目標

- ・友だちや保育教諭等との関わりを深める
- ・友だちと積極的に関わりながら喜びを共感し合う



◎初めてのことがたくさん！！

かなりや組に進級し、お弁当箱に入ったごはんや歯磨き、畑仕事などなど、はと組の時から楽しみにしていたことができるようになって大喜びのかなりやさん3人組。一つ一つ取り組む中で聞こえてくる「楽しいね～♡」という声。「きょうのおしぼりなに？」と、毎日、3人で会話が盛り上がる様子を職員もうれしい気持ちになりました。6月を迎え、今ではお給食の準備も歯磨きも先生の声かけでスムーズに準備ができるようになりました。



◎お花見遠足

斗南藩にお出かけしました。初めてのお花見遠足に、数日前から楽しみでワクワクの様子。大きな遊具でお友だちとやりとりを楽しみながら過ごしました。お母さんが作ったお弁当は「おいしい～♡」と言って食べていましたよ。



◎紙飛行機作り

こまどりさんが知っている紙飛行機の折り方を教えてもらいました。折る紙の大きさは自分たちでキッズラボにあるものから選びました。飛ばし方のコツを聞き、紙飛行機を飛ばしましたよ。この日は風が強い日だった為、地面に落ちた紙飛行機がさらに風に飛ばされていく様子が面白かったようで、「待て待て～」と追いかけるなど、紙飛行機と強い風を全身で感じ、楽しんでいました。



◎サッカー教室

さちこコーチといちコーチの話をよく聞きながら、初めてのサッカー教室に参加。足を開いてボールを1周できると保育者やコーチに「できたよ！できたよ！見てて！」と嬉しそうに報告していました。自ら十分に体を動かす心地よさを感じながら、できたことへの嬉しさをお友だちや大人と共有する姿が見られました。

◎雨の日の発見

この日は、朝から雨が降っていました。そこで、テラスに出て、雨が降る様子を観察しました。すると「水たまりに落ちる雨は輪になっているのは何で？」という疑問が生まれました。上を見たり、また水たまりを見てみたりと不思議をたくさん感じていました。



◎大きい葉っぱを見つけ！

チャリストパークに行くとウバユリの葉を発見。大きな葉を手にした子どもたちは、想像力をふくらませ、「傘になるよ」「飴になるよ」と自然物を使った遊びを楽しんでいました。

